



夏休みの過ごし方

令和5年7月19日

市川市立真間小学校
生徒指導部

いよいよ7月21日より夏休みが始まります。夏休みは、家庭・地域を中心として、生活体験を広げたり、自主的・計画的な行動をしたりする絶好の機会です。ご家庭の指導のもとで、有意義な夏休みになるよう、夏休みの過ごし方について親子でよく話し合ってください。ご協力よろしくお願ひいたします。

夏休み期間 7月21日（金）～8月31日（木）

健康に過ごす夏休み

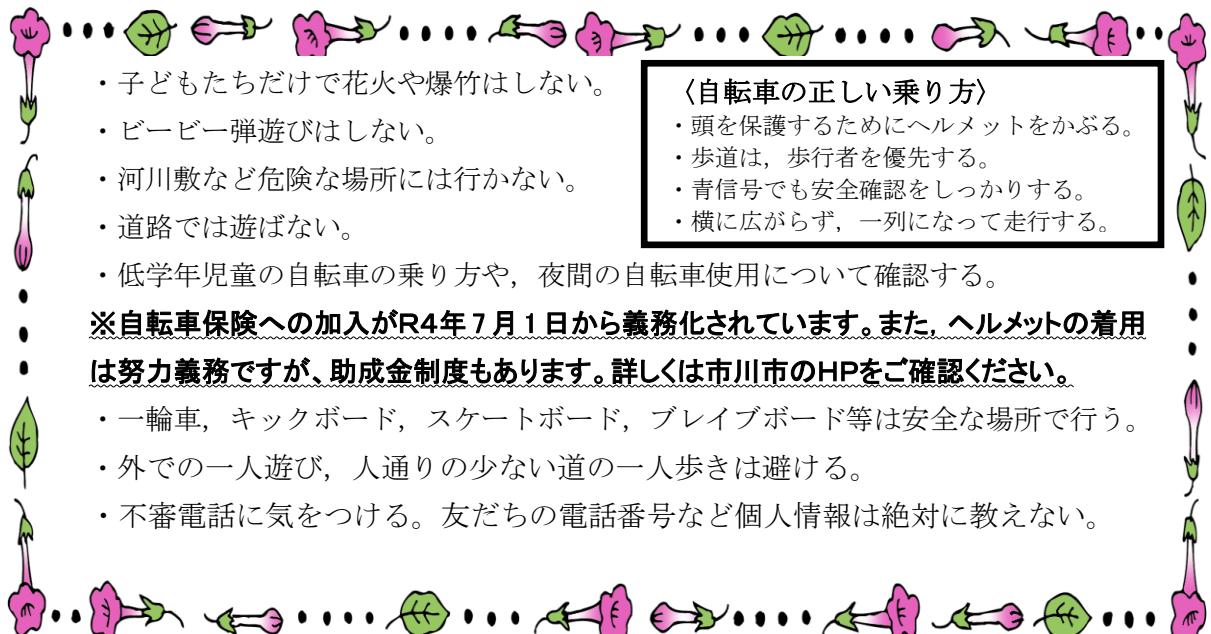
- 「はやね・はやおき・朝ごはん」を基本とした規則正しい生活を送る。
- ※朝の涼しいうちに、勉強したり、読書をしたりする。
- ラジオ体操、水泳などに進んで参加し、体を鍛える。
- 熱中症警戒アラート、光化学スモッグ注意報、警報が出されたら、戸外の遊びは避ける。
- 外出時は、帽子をかぶる。
- 健康診断で見つかった病気やむし歯の治療をしておく。
- タブレットや携帯電話、ゲーム機などは「1日1時間、午後9時以降は使用しない」など家庭でルールを決めてから使用する。また、パスワードなど個人情報は十分に気をつけて扱う。

安全に気をつける夏休み

- 外出は、午前10時から午後5時までとし、午前10時までは友達を誘わない。
- 外出する時には「どこへ・だれと・何をしに・何時に帰る」を必ず家の人伝えれる。
- SNS、YouTube等での情報発信の際には、肖像権や個人情報の取り扱いに十分に気をつける。家庭のルールについて話し合う。
- おこづかいについては、適切な金額や計画的な使い方等について、家庭で相談する。
- 遊ぶ場所や遊び方に十分気をつける。
- ※学校では、大型店舗での買い物・映画館・飲食店・ゲームセンター・カラオケ等へ、児童だけで出入りしないよう指導しています。風営法及び青少年保護育成条例では、保護者の同伴がなければ18時以降ゲームセンターへの立ち入りを禁止しており、22時以降は保護者の同伴があっても立ち入り禁止となっています。
- 何かあった場合には、「いかのおすし」を実践する。

知らない人にはついて「いか」ない	(行かない)
車にも、悪い誘いにも「の」らない	(乗らない)
助けてと「お」お声をだす	(大声を出す)
あぶない時には「す」ぐにげる	(すぐ逃げる)
危険な事があったら大人に「し」らせる	(大人に知らせる)

※事故や事件に合わないように次のことも十分にご指導くださるようお願いいたします。



めあてを決めて頑張る夏休み

- 自分の計画にしたがって学習する。（各学年から出されるしおりをよく読んで、学習に取り組む）
- 苦手なものの復習や読書などに取り組む。
- 読書・自由研究・観察・製作・学習・体力作り・お手伝い等、様々なことに挑戦する。
- 学習用具の整理、点検、補充などをする。
- 家の仕事を進んでする。

その他

- 施設開放団体と保育クラブの利用以外の校庭開放はしていません。
- 真間地区社会福祉協議会主催の「夏休みラジオ体操」が7月21日（金）～28日（金）午前6：30より行われます。場所は、真間小学校校庭です。
- 大きな事故にあったり、病気になったりした場合は、学校にも連絡をお願いいたします。
（真間小学校 047-372-4726）

なお、学校閉学日期間中（8/9～8/16）は**080-3604-3881**（学校携帯）または**047-383-9261**（市川市教育委員会義務教育課）で対応いたします。

9月1日（金） 登校8時15分まで

引き渡し訓練が行われます。

持ち物については、各学年からのお知らせをご覧ください。